



## 平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月8日

上場会社名 株式会社今仙電機製作所  
コード番号 7266 URL <http://www.imasen.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 足立 隆

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 奥田朋近

TEL 0568-67-1211

四半期報告書提出予定日 平成31年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	89,908	4.9	3,172	45.2	3,244	40.8	2,303	47.4
30年3月期第3四半期	85,711	4.8	2,185	32.6	2,303	191.9	1,563	

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 813百万円 (70.3%) 30年3月期第3四半期 2,738百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	110.79	
30年3月期第3四半期	75.73	75.17

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	84,737	50,900	59.7	2,432.39
30年3月期	86,107	50,817	58.6	2,427.55

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 50,578百万円 30年3月期 50,478百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		15.00		16.00	31.00
31年3月期		16.00			
31年3月期(予想)				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	118,000	0.6	4,200	28.0	3,900	14.7	2,700	6.2	129.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	21,341,152 株	30年3月期	21,341,152 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	547,353 株	30年3月期	547,285 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	20,793,841 株	30年3月期3Q	20,643,380 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善による設備投資の拡大や堅調な雇用・所得環境による個人消費の持ち直しなどを背景に緩やかな回復基調で推移しました。海外においては、米中貿易摩擦の長期化の影響が懸念され、先行き不透明な状況が続いています。

自動車業界におきましては、日本、米国では自動車生産台数が前年同期並に推移し、中国では減少傾向に推移しました。

当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は89,908百万円（前年同期比4.9%増）、営業利益は3,172百万円（前年同期比45.2%増）、経常利益は3,244百万円（前年同期比40.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,303百万円（前年同期比47.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (a) 自動車部品関連事業

自動車部品関連事業につきましては、国内、中国などで増産となり、売上高は86,955百万円（前年同期比4.5%増）となり、営業利益は3,174百万円（前年同期比34.1%増）となりました。

#### (b) ワイヤハーネス関連事業

航空機関連の受注が増加したことにより、売上高は2,182百万円（前年同期比26.2%増）、営業利益は16百万円（前年同期は191百万円の損失）となりました。

#### (c) 福祉機器関連事業

電動車いすの販売が減少したことなどにより、売上高は770百万円（前年同期比3.7%減）、営業損失は28百万円（前年同期は1百万円の損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (イ) 資産

当第3四半期末における総資産は、84,737百万円（前期末比1,369百万円の減少）となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金は減少（1,986百万円）したものの、電子記録債権の増加（887百万円）、たな卸資産の増加（815百万円）などにより、54,687百万円（前期末比443百万円の減少）、固定資産は、有形固定資産の減少（305百万円）、投資有価証券の減少（760百万円）などにより、30,049百万円（前期末比926百万円の減少）となりました。

##### (ロ) 負債

当第3四半期末における負債は、33,837百万円（前期末比1,452百万円の減少）となりました。流動負債は、支払手形及び買掛金の減少（700百万円）などにより27,971百万円（前期末比704百万円の減少）、固定負債は、長期借入金の減少（943百万円）などにより5,865百万円（前期末比747百万円の減少）となりました。

##### (ハ) 純資産

当第3四半期末における純資産は、利益剰余金の増加（1,638百万円）したものの、その他有価証券評価差額金の減少（766百万円）、為替換算調整勘定の減少（770百万円）などにより50,900百万円（前期末比82百万円の増加）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果増加した資金は、5,481百万円（前年同期比42.6%増）、投資活動に使用した資金は、2,976百万円（前年同期比14.6%増）、財務活動の結果減少した資金は、2,763百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

この結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は10,738百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、5,481百万円の増加となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益が3,194百万円、減価償却費が3,457百万円であったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,976百万円の減少となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出が2,552百万円であったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,763百万円の減少となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出が1,629百万円、リース債務の返済による支出が879百万円であったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成30年5月11日に公表しました予想から変更はございません。なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,884	12,730
受取手形及び売掛金	20,971	18,985
電子記録債権	6,606	7,494
たな卸資産	11,659	12,474
その他	3,506	3,512
貸倒引当金	△497	△510
流動資産合計	55,130	54,687
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,037	7,758
機械装置及び運搬具(純額)	6,888	6,381
その他(純額)	9,360	9,840
有形固定資産合計	24,286	23,980
無形固定資産		
その他	686	554
無形固定資産合計	686	554
投資その他の資産		
投資有価証券	5,580	4,820
その他	500	776
貸倒引当金	△77	△81
投資その他の資産合計	6,003	5,514
固定資産合計	30,976	30,049
資産合計	86,107	84,737
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,149	10,449
電子記録債務	6,445	7,158
短期借入金	2,788	2,541
未払法人税等	393	258
賞与引当金	1,212	498
製品保証引当金	202	222
その他	6,484	6,842
流動負債合計	28,676	27,971
固定負債		
長期借入金	3,102	2,159
退職給付に係る負債	2,157	2,145
その他	1,352	1,561
固定負債合計	6,613	5,865
負債合計	35,289	33,837

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,297	6,297
資本剰余金	6,049	6,049
利益剰余金	33,669	35,307
自己株式	△441	△441
株主資本合計	45,574	47,212
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,372	1,606
為替換算調整勘定	2,542	1,771
退職給付に係る調整累計額	△11	△12
その他の包括利益累計額合計	4,903	3,365
非支配株主持分	339	321
純資産合計	50,817	50,900
負債純資産合計	86,107	84,737

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	85,711	89,908
売上原価	76,832	79,785
売上総利益	8,879	10,122
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,084	2,386
給料手当及び賞与	1,847	1,861
賞与引当金繰入額	78	85
退職給付費用	57	65
減価償却費	290	208
その他	2,336	2,341
販売費及び一般管理費合計	6,694	6,950
営業利益	2,185	3,172
営業外収益		
受取利息	96	106
受取配当金	111	126
為替差益	99	—
その他	168	310
営業外収益合計	474	543
営業外費用		
支払利息	292	292
為替差損	—	85
その他	63	93
営業外費用合計	356	471
経常利益	2,303	3,244
特別利益		
固定資産売却益	49	1
特別利益合計	49	1
特別損失		
固定資産処分損	17	10
投資有価証券評価損	—	40
特別損失合計	17	50
税金等調整前四半期純利益	2,335	3,194
法人税、住民税及び事業税	462	786
法人税等調整額	222	48
法人税等合計	684	835
四半期純利益	1,650	2,359
非支配株主に帰属する四半期純利益	87	55
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,563	2,303

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	1,650	2,359
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	729	△766
為替換算調整勘定	342	△779
退職給付に係る調整額	15	△0
その他の包括利益合計	1,087	△1,546
四半期包括利益	2,738	813
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,642	765
非支配株主に係る四半期包括利益	95	47

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,335	3,194
減価償却費	3,736	3,457
賞与引当金の増減額(△は減少)	△723	△713
受取利息及び受取配当金	△207	△233
支払利息	292	292
固定資産処分損益(△は益)	△31	8
投資有価証券評価損益(△は益)	—	40
売上債権の増減額(△は増加)	△2,476	810
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,601	△900
仕入債務の増減額(△は減少)	2,777	244
その他	521	155
小計	4,622	6,357
利息及び配当金の受取額	211	223
利息の支払額	△292	△296
法人税等の支払額	△697	△803
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,843	5,481
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	△884	△49
有形固定資産の取得による支出	△1,606	△2,552
投資有価証券の取得による支出	△44	△380
その他	△61	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,597	△2,976
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△46	475
長期借入れによる収入	771	—
長期借入金の返済による支出	△1,753	△1,629
社債の償還による支出	△2	—
リース債務の返済による支出	△837	△879
配当金の支払額	△639	△665
その他	△193	△65
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,701	△2,763
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38	84
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,493	△174
現金及び現金同等物の期首残高	9,683	10,912
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,189	10,738

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品関連 事業	ワイヤーハ ーネス関連 事業	福祉機器関 連事業	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	83,182	1,729	799	85,711	—	85,711
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1	19	1	22	△22	—
計	83,183	1,749	800	85,734	△22	85,711
セグメント利益又は損失(△)	2,367	△191	△1	2,174	10	2,185

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品関連 事業	ワイヤーハ ーネス関連 事業	福祉機器関 連事業	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	86,955	2,182	770	89,908	—	89,908
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1	63	0	65	△65	—
計	86,957	2,246	770	89,974	△65	89,908
セグメント利益又は損失(△)	3,174	16	△28	3,162	9	3,172

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。